

資産約177億円

負債約35億円 正味資産約142億円

県内の中でも健全財政を堅持

町の財政状況を示す、主要な財政指標直近（平成15年度末）は、経常収支比率県内5位（経常収支比率は、財政構造の良否を判断する指標）、公債費負担比率県内2位（公債費負担比率は、財政運営に

対する公債費の負担状況を示す指標）、財政力指数県内12位（財政力指数は、財政力の強弱を示す指標）と、本町は県内の中でも健全財政を堅持している市町村です。また「バランスシート」につきましても直近（平成15年度末）資産を増やすには税の公平性の見地から、負債も増えます。しかしながら本町においては、負債の額も資産の2割程度であり、8割の正味資産を確保しております。

負債 35億円 (20%)	
資産 177億円 (100%)	正味資産 142億円 (80%)

(平成15年度普通会計決算ベース)

平成17年度

町政功労者4人を表彰

町政の発展に貢献されたかたを表彰する平成17年度町政功労者表彰式が5月9日、役場第5会議室で行われ、斎藤町長から4人のかたがたに表彰状が手渡されました。

受賞者は、元区長会長の折原常二さん、元教育長の築比地榮さん、民生委員児童委員協議会会長の奥澤一三さん、元明和中学校薬剤師の石崎勝洪さんの4人。受賞者代表の築比地さんは「受賞を機会に、さらに決意を新たにし、地方自治と町の発展のため一層の努力をいたします」と謝辞を述べました。受賞された4人は、永年にわたりそれぞれの分野で地域社会の発展と町民福祉の増進にご尽力いただきました。

受賞者のプロフィール

折原常二さん

(大佐貫・72歳)



- 元大佐貫副区長 平成8年4月～平成10年3月
- 元大佐貫区長 平成10年4月～平成17年3月
- 元区長会長 平成14年4月～平成17年3月